

**インドネシアパワー社との排出権売買契約の締結について
(インドネシア国ジャワ地域における小水力発電プロジェクト)**

当社は、本日、インドネシアパワー社(本社:ジャカルタ, 社長:アビマニュ・スヨソ(Abimanyu Suyoso)氏)との間で、インドネシア国ジャワ地域における小水力発電プロジェクトから得られるCO₂排出権に関する売買契約を締結いたしました。

契約期間は2008年からの5年間で、CO₂排出権総購入量は約10万t(年間約2万t)を期待しています。

当社は、2004年8月から、小水力発電プロジェクトのCDM事業としての可能性調査を行い、4地点について、CO₂排出権売却益が得られるスキームであれば、事業性があるとの調査結果を得ました。この結果を受け、インドネシアパワー社が小水力発電事業を推進し、当社がCDM関連手続きの実施とCO₂排出権の買取りを行うことといたしました。

このようにCDMスキームに参加し、CO₂排出権を取得するのは、当社としては初めてのことです。

今後は、日本とインドネシア国両政府の承認、審査機関の承認、国連の承認・登録などのCDM関連手続きを経ながら、2008年1月のCDM事業開始を目指します。

※ CDM: クリーン開発メカニズム

先進国が開発途上国と共同で、開発途上国内で実施した温室効果ガスの排出削減プロジェクトにより生じた削減量について、先進国の削減量に充当する制度。

以上

【添付資料】

- 別紙1: [プロジェクトの概要](#)
- 別紙2: [プロジェクト地点説明図](#)
- 別紙3: [インドネシアパワー\(Indonesia Power\)社の概要](#)

関連リンク

- ・ [環境@エネルギー](#)

プロジェクトの概要

1. 名称

インドネシア国ジャワ地域における小水力発電プロジェクト

2. 概要

インドネシア国ジャワ地域に位置する4地点：(1)シテキ(Siteki) (2)プルムンガン(Plumbungan) (3)ケッテンゲル#4(Ketenger #4) (4)チレウンテヤ(Cileunca)の灌漑水路等の未利用落差を利用して、水力発電設備を配置し、出力合計4,300kW、年間発生電力量約2,600万kWhの電力を得るものです。発電される電力は全量インドネシア国営電力会社(PT.PLN)に販売される計画であることから、火力発電所の焚き減らし効果による温室効果ガス排出量の削減が期待できます。

(1), (2)・・・環境省の「CDM/JI事業調査」対象地点

(3), (4)・・・インドネシアパワー社と共同調査地点

3. 発生排出権量

20,500t-CO₂/年

4. 事業開始時期

2008年1月

* 環境省「CDM/JI事業調査」

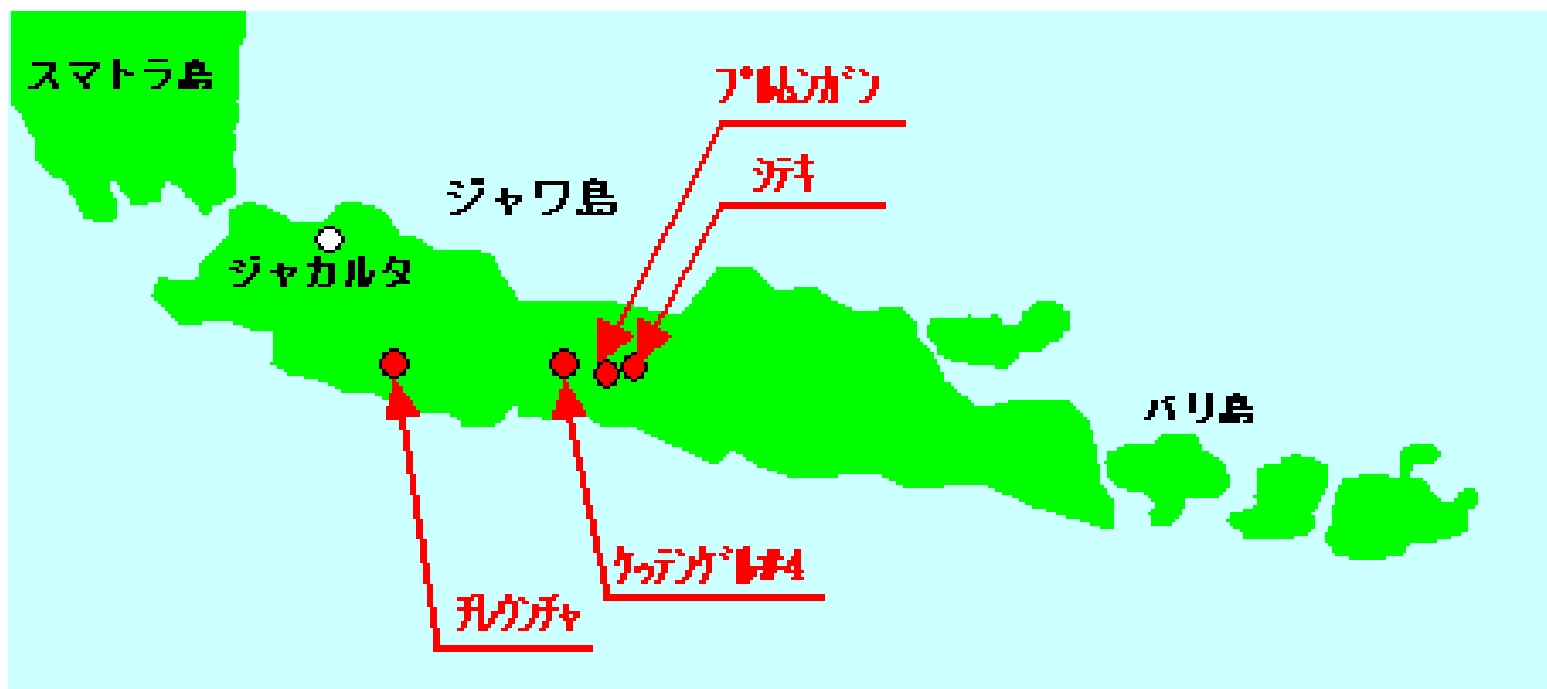
将来的に「クリーン開発メカニズム(CDM)」、「共同実施(JI)」として、温室効果ガスの排出削減や吸収源強化につながると考えられる効果の高いプロジェクトの発掘を目的に、財団法人地球環境センターが環境省の委託を受け、その調査案件を公募したものの。

当社は2005年7月～2006年3月の間に、小水力発電プロジェクトに関する事業化可能性調査(インドネシア国バンジャチャヤナ灌漑水路における統合小水力開発基礎調査)をシテキ(Siteki)、プルムンガン(Plumbungan)を含む8地点について実施した。

* JI: 共同実施事業

先進国同士が共同で実施した温室効果排出削減プロジェクトにより生じた削減量について、当事者間で分配する制度。

プロジェクト地点説明図



インドネシアパワー(Indonesia Power)社の概要

		Indonesia Power		当 社		
概 要	設 立 年	1 9 9 5		1 9 5 1		
	本 社	ジャカルタ		広島		
	従 業 員 数	3,784人(2003末, employee)		9,667人(2006.4.1現在)		
	サービス区域	ジャワ島, バリ島 133,132km ²		32,277km ²		
設 備	最 大 出 力	水 力	110 万 kW	12.3%	289 万 kW	23.7%
		火 力	751 万 kW	83.7%	803 万 kW	65.8%
		原子力	-	-	128 万 kW	10.5%
		地 熱	36 万 kW	4.0%	-	-
		計	898 万 kW	-	1,220 万 kW	-
	販 売 電 力 量	水 力	3,223 百万 kWh	7.6%	3,224 百万 kWh	6.8%
		火 力	36,493 百万 kWh	85.8%	35,038 百万 kWh	73.7%
		原子力	-	-	9,297 百万 kWh	19.5%
		地 熱	2,825 百万 kWh	6.6%	-	-
		計	42,542 百万 kWh	-	47,559 百万 kWh	-
収 益	売 上	2,199 億円		9,768 億円		
	税引後利益	170 億円		302 億円		

※ 上記データは当社については2005年度, Indonesia Powerについては2003年度もの

※ 販売電力量は他社受電を除く

※ 100ルピア=1.4円とする

【インドネシア国営電力会社(PT.PLN)とインドネシアパワー社】

インドネシアパワー社は, インドネシア国営電力会社(PT.PLN)から独立したジャワ・バリ島地域の発電会社。

1995年にインドネシア国営電力会社(PT.PLN)は, そのジャワ・バリ島地域の発電部門をPJB I 及びPJB IIの2社に分離独立させた。その後2000年にPJB Iがインドネシアパワーに名称を変更した。